

シェアサイクル実証実験の取組状況

～新ポート設置による利便性向上と
利用促進PRを通じ利用増加を目指します～



令和7年10月20日

シェアサイクル実証実験の概要

実験の目的

交通拠点である津駅を中心として、シェアサイクルを実験的に導入することで、津駅からのラストワンマイルの移動手段の確保と回遊性向上の可能性を検証

将来的な津駅の**交通結節点機能の強化**につなげる

実験期間

令和7年4月1日(火)から令和8年3月31日(火)まで

配置車両

電動アシスト自転車 55台、電動キックボード 25台
合計80台

利用料金

基本料金50円+15円/分(税込)

実施エリア

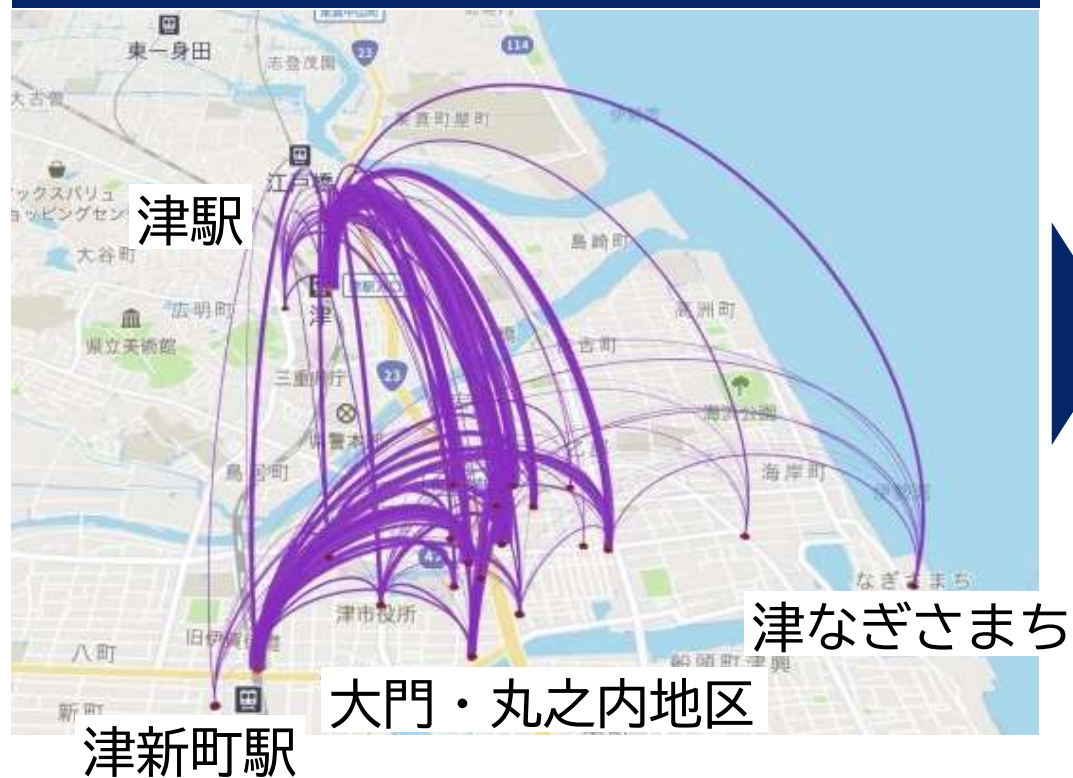


シェアサイクルの利用状況①

車両の移動の状況

◆津駅を中心に全方向に展開し、移動総量が増加

令和6年度の移動状況
(令和6年8月～令和7年3月)

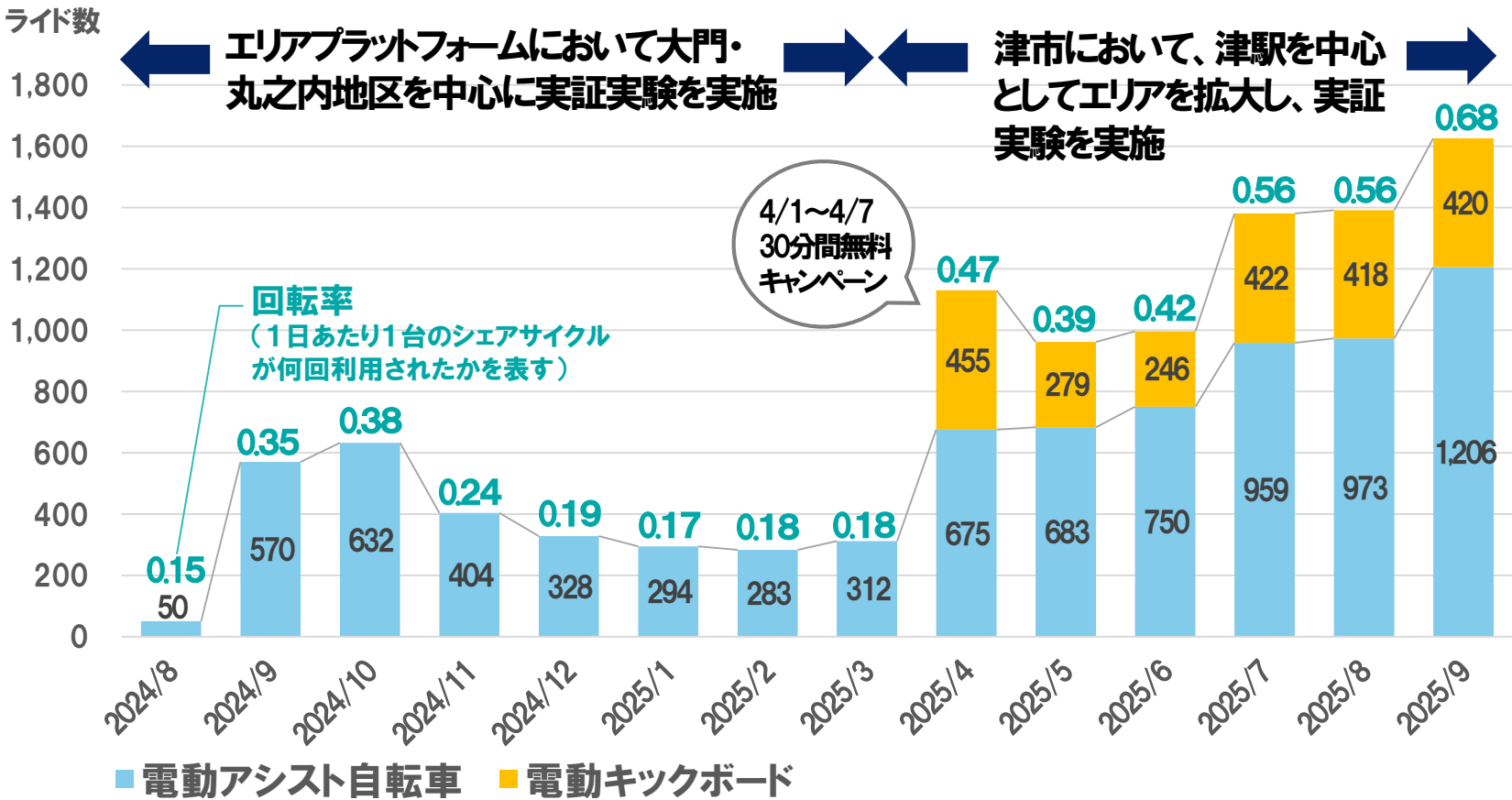


令和7年度の移動状況（令和7年4月～7月）



シェアサイクルの利用状況②

ライド数・回転率の推移



傾向

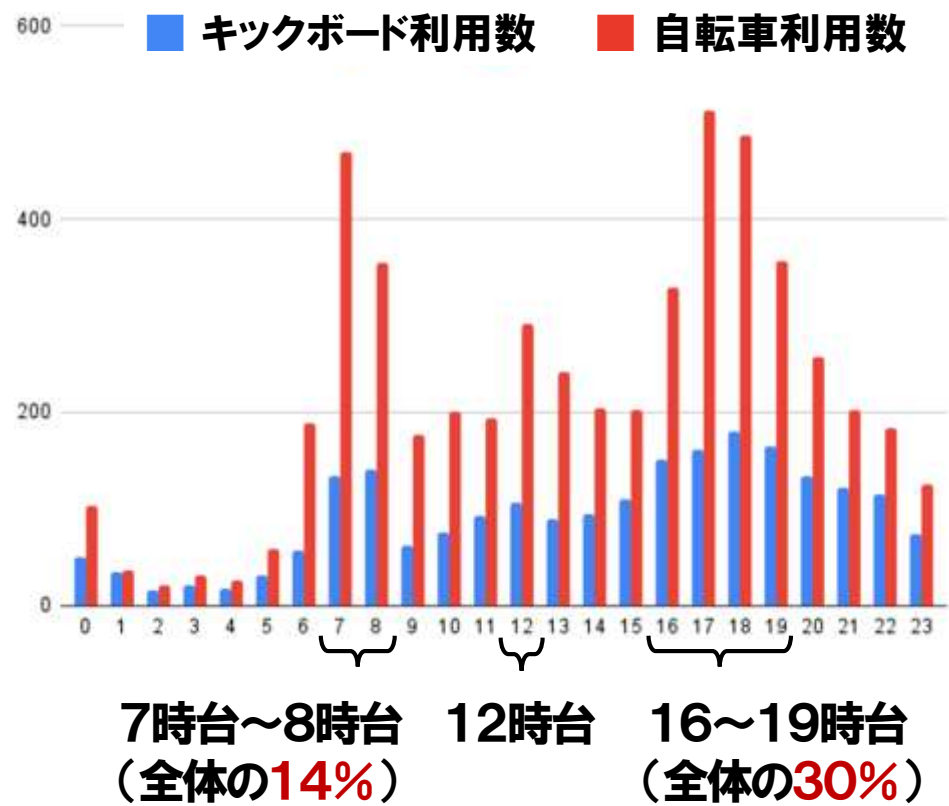
◆ 本年4月は月平均0.47であった回転率は9月には0.68になるなど上昇傾向にあり、6月下旬以降は回転率0.8を超える日、9月以降は1.0を超える日も確認

◆ 本年9月の総ライド数は4月と比較して約1.4倍、昨年9月と比較して2.9倍

	R6. 8～R7. 3	R7. 4～
料金	200円/10分 以降15円/1分(税込)	基本料金50円+15円/1分(税込)
モビリティ	電動アシスト自転車	電動アシスト自転車、電動キックボード
台数	55台	80台
ポート数	22箇所	40箇所(現在46箇所)

利用の動向から分析した課題

1 朝夕(通勤・通学)時間帯の充実



◆津市内の1日の利用動向から、朝夕の通勤・通学時間帯に多くの利用がみられるほか、12時台(昼休み等)の利用も多い特徴があり、この利用者層を増やす必要がある

2 20代利用者への利用促進

	ユーザー数	割合
10代	118	6.74%
20代	586	33.47%
30代	375	21.42%
40代	347	19.82%
50代	258	14.73%
60代	61	3.48%
70代	1	0.06%
80代	1	0.06%
その他	4	0.23%

586人
722人

20代の利用者が30代と40代の利用者の合計より136人少ない

◆他都市の利用動向分析から、20代の利用者は30代と40代の利用者の合計より多くなる傾向があるが、津市は少ないため、20代の若者層に利用を促進する必要がある

利用ニーズに合わせたサイクルポートの増設

新たにポートを増設

大門・丸之内、津新町駅、津なぎさまちエリア



- 旭美容専門学校 8/29開設
- 三重高等自動車学校 9/30開設
- 津偕楽公園 10/2開設
- MieMu西 8/29開設
- マルヤス山の手店 8/29開設
- ベーシックー身田店 8/29開設

他市と比較すると20代の割合が低いため、若者の利用が多い場所に設置することで学生及び20代の利用の増加を目指す

利用の多いポート付近に追加で設置することで利便性の向上を目指す

商業施設に設置することで昼間の利用増加を目指す

LUUPと連携した取組

LUUP乗り放題キャンペーンの実施



- **期間**
令和7年10月21日(火)～令和7年10月30日(木)
- **対象モビリティ**
電動キックボード、電動アシスト自転車
- **対象者**
LUUPアプリをご登録いただいている方ならどなたでも
- **キャンペーン内容**
対象期間中30分以内のライドが何度でも無料

利用者アンケートの実施

津市在住でLUUPアプリに登録している人に、利用目的や動向に関するアンケートを実施(メールによる配信)

利用者ニーズを把握

ポート増設や車両の増加など、利便性向上により、今後の利用促進に繋げる



安全啓発・利用促進の取組

高虎楽座に合わせた試乗会及び安全啓発会

三重県警察本部及び津警察署と
連携して安全啓発を実施
併せてシェアサイクルの試乗会を
行い交通ルールの周知を行う

新規登録者には
無料クーポンを配布



雨天時は
高虎楽座会場で
電動キックボード等
の展示と交通ルール
クイズを実施！
全問正解者には
プレゼントあり

- ◆日時 11月1日(土)10時～16時
- ◆場所 お城前公園(市営お城東駐車場南側)
- ◆参加費 無料
- ◆内容

警察による安全指導、電動キックボード・電動アシスト自転車の試乗、パトカーの展示
先着100名には安全啓発グッズをプレゼント！



問い合わせ



建設部建設政策課

建設政策・津駅周辺道路空間整備担当

〒514-8611 津市西丸之内23番1号

TEL :059-229-3194

FAX :059-229-3345

E-Mail:229-3196@city.tsu.lg.jp



11月23日開催

令和7年度 津市総合防災訓練

～香良洲高台防災公園への避難の検証～



令和7年10月20日

令和7年度津市総合防災訓練日時・会場

訓練日時

※小雨決行、警報発表時は中止

令和7年11月23日 日 8時～11時30分

▶ 第1部(8時～9時)

香良洲地域住民、避難行動要支援者の避難訓練

▶ 第2部(9時～11時30分)

関係機関による実動訓練、
防災啓発ブース、車両展示、
各種体験訓練など

訓練会場

香良洲高台防災公園（津市香良洲町）



訓練目的・実施方針

目的

- ▶ 南海トラフ巨大地震の発生を想定し、行政・市民・防災関係機関が一体となった実践的な応急活動訓練を実施し、それぞれが主体となって**連携、協力**及び**災害対応技術の向上**を図る
- ▶ 香良洲地域の地域的特性を踏まえ、**高台防災公園を最大限活用**し、発災後から初動期にかけて想定される被害状況への対応を訓練項目として構成し、**地域の自主防災力の醸成並びに官民一体の総合防災力の向上**を図る

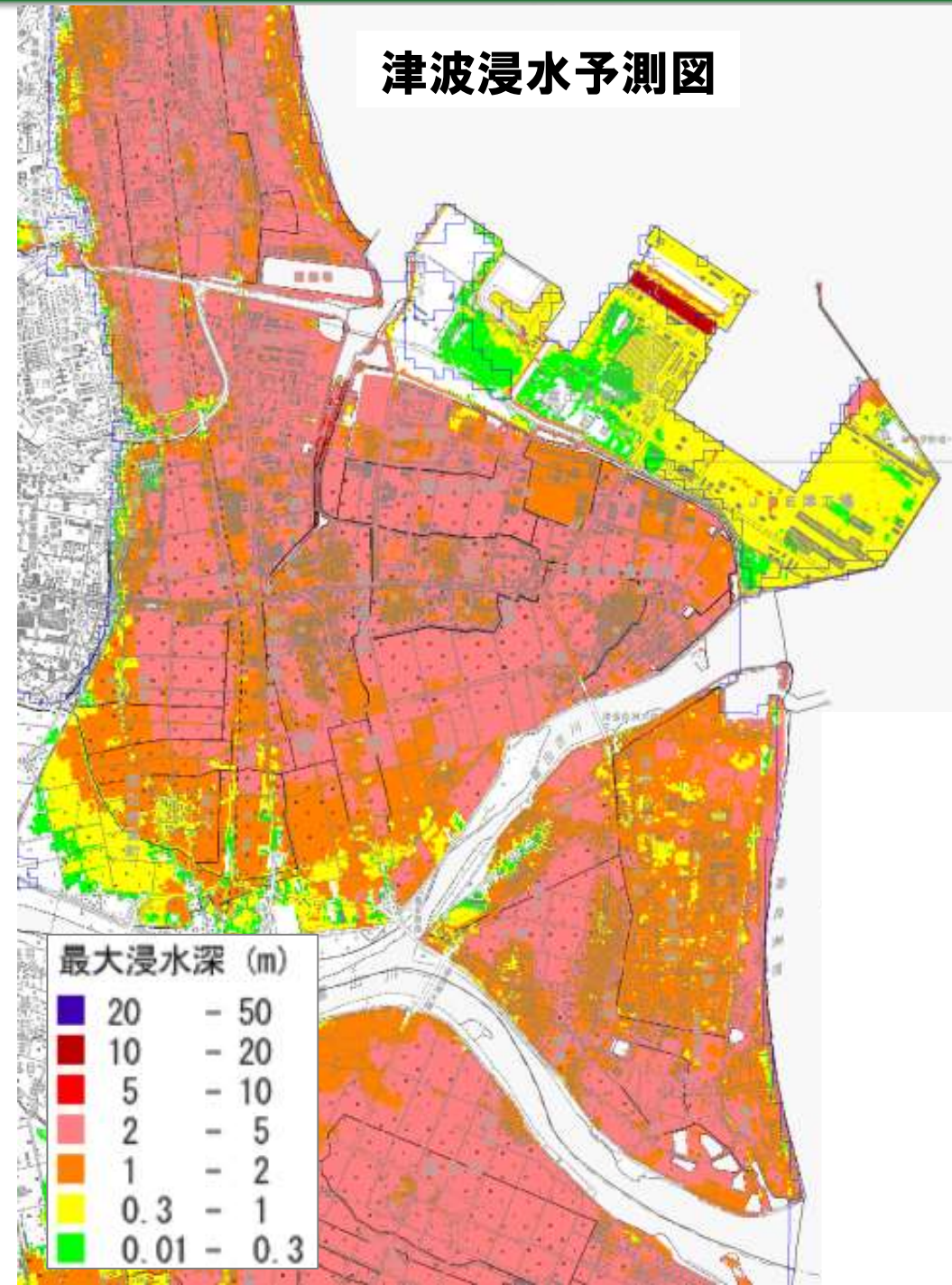
実施方針

- ▶ 香良洲高台防災公園への住民避難に係る実践的な訓練を通して、**地区防災計画**に基づく地域住民の**具体的な避難行動要領**の検証・確認
- ▶ 地域住民と市、防災関係機関が、それぞれの役割分担と相互に連携した**実効性のある対策**を確認

訓練想定

- 令和7年11月23日(日)午前8時00分、三重県南東沖を震源とする**マグニチュード9.0の巨大地震(震度7)**が発生
- 伊勢・三河湾予報区には**大津波警報**が発表され、香良洲地域では地震発生から**57分後に1m、69分後に3m、その後、最大波6mの津波到達を予測**
- 香良洲地域では、地震の揺れに伴う建物の**倒壊・火災**、一部道路での**損壊・液状化現象**、地域全域での**ライフラインの寸断**など甚大な被害が発生

津波浸水予測図



主要訓練①

1 香良洲高台防災公園への避難の検証

香良洲高台防災公園への避難 **初めの取組**

- ・ 香良洲地域内各地区から香良洲高台防災公園までの、避難要領及び避難経路の確認
- ・ 自動車避難者に対する安全かつ円滑な受入れ体制の構築

避難行動要支援者・外国籍住民の受入れ体制構築

- ・ 特別養護老人ホームと連携した避難行動要支援者の受入れ及び避難スペースへの誘導
- ・ 外国人住民が安心して避難できる多言語に対応した受入れ体制の構築

地域住民の防災意識・災害対応力の向上

- ・ AEDや防災資機材の取扱いを通じた災害対応力の向上
- ・ 地震体験や煙体験、各種防災啓発による防災意識及び知識の向上

主要訓練②

2 南海トラフ地震を想定した人命救助と物資支援訓練の実践

倒壊建物からの救助

- ・ 自衛隊、消防、DMATが連携し、人員及び保有資機材を最大限活用した要救助者の捜索、救助、現場医療活動

孤立した住民の救助

- ・ 防災ヘリコプターによる一時避難場所に取り残された住民の救助
- ・ 自衛隊車両による広域避難支援

船舶・ヘリコプターを活用した多様な手段による物資支援

- ・ 船舶による海上からの物資輸送
- ・ 防災ヘリコプターによる上空からの物資輸送

訓練項目

地域住民

- 住民避難(車・徒歩)
- 避難行動要支援者避難
- 外国人住民受入れ
- 各種資機材取扱
- 炊出し
- 対空信号設置
- 広域避難



市・防災関係・災害協定締結機関

- 情報収集(ヘリ、ドローン、バイク)
- 倒壊ビル・家屋からの捜索・救助
- 災害現場医療活動
- 緊急患者空輸(ドクターヘリ)
- 医療救護所開設・運営
- 支援物資輸送(陸・海・空)配送
- 建物消火



防災啓発・体験コーナー

- 地震・煙体験
- 災害対策車両・電気自動車展示
- 防災パネル、防災用品等の展示

訓練会場図

芝生広場

- ・啓発展示ブース
- ・各種体験訓練
- ・炊出し訓練
- ・医療救護訓練など

多目的広場

- ・啓発展示ブース
- ・地震体験車
- ・自動車避難者用駐車スペース

多目的グラウンド

- ・受付、本部、見学テント
- ・各種実動訓練
- ・ヘリ離発着
- ・閉会式

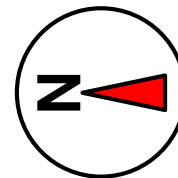
駐車場1

駐車場2

駐車場3

屋内運動施設・管理棟

- ・各種体験訓練
- ・住民避難など



香良洲高台防災公園

参加予定機関・人数

参加予定機関 **52機関**

- ・ 防災関係機関（14）
- ・ 災害協定締結団体等（26）
- ・ その他訓練参加団体等（12）

参加予定人数 **約400名**



参加機関一覧

区分	機関・企業名(敬称略、順不同)
防災関係機関 (14)	総務省東海総合通信局、国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所、第四管区海上保安本部四日市海上保安部、津地方気象台、陸上自衛隊第三十三普通科連隊、航空自衛隊第一警戒隊、航空自衛隊第十四高射隊、三重県津警察署、三重県津南警察署、三重県警察航空隊、中部管区警察局三重県情報通信部、三重県防災航空隊、津市消防本部、津市
災害協定締結団体等 (26)	災害ボランティアアマチュア無線津、社会福祉法人津市社会福祉協議会、社会福祉法人はまゆう会特別養護老人ホームフルハウス、公益社団法人津地区医師会、公益社団法人久居一志地区医師会、公益社団法人津歯科医師会、一般社団法人津薬剤師会、一般社団法人三重県建設業協会津支部、三重県行政書士会、公益社団法人三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会、一般社団法人三重県建築士会津支部、一般社団法人三重県ドローン協会、赤帽三重県軽自動車運送協同組合、株式会社日硝ハイウエー、ヤマト運輸株式会社、株式会社カインズ、生活協同組合コープみえ、株式会社山口商会、イオンリテール株式会社中部カンパニー、三重日産自動車株式会社、三重三菱自動車販売株式会社、中部電力パワーグリッド株式会社、東邦ガスネットワーク株式会社、西日本電信電話株式会社、株式会社NTTドコモ東海支社三重支店、一般社団法人三重県津LPガス協議会
その他訓練参加団体等 (12)	津市自治会連合会香良洲支部、津市自主防災協議会、津市自主防災協議会香良洲支部、津市消防団香良洲方面団、香良洲女性部、三重さきもり倶楽部中勢支部、みえ防災コーディネータ津ブロック、津市身障者福祉連合会、国立大学法人三重大学医学部附属病院、独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター、日本赤十字社三重県支部、マリンフーズ株式会社

問い合わせ

**事前申し込み不要の防災啓発コーナー等もあります。
どなたでもご参加いただけますので、是非お越しください。**

※お車でお越しになる場合は、乗り合わせでのご来場にご協力をお願いします。

危機管理部防災室

〒514-8611 津市西丸之内23番1号

TEL 059-229-3104

FAX 059-223-6247

E-mail 229-3104@city.tsu.lg.jp



名松線 全線開業90周年 記念事業 & 第7回 終着駅サミットを開催



令和7年10月20日

イベント概要

昭和10年(1935年)に現在の終点伊勢奥津駅^{いせおきつ}まで開業したJR名松線は、令和7年12月5日に全線開業90周年を迎えます。

これを記念して名松線全線開業90周年記念事業 & 第7回終着駅サミットを開催します。

開催日時

令和7年12月7日(日) 9時～15時

※15時30分～17時は商工会による伊勢奥津駅前BALを営業

開催場所

JR名松線伊勢奥津駅周辺・
津市八幡地域住民センター

主催

津市

実施主体

名松線90周年記念事業実行委員会

名松線を守る会、名松線を元気にする会、津市商工会美杉支部、
伊勢本街道を活かした地域づくり協議会により組織

協力

JR東海・名松線沿線地域活性化協議会

終着駅サミットとは

終着駅が持つ魅力と役割を再認識し、終着駅を活かしたまちづくりについて考えるサミット。これまでに全国で6回開催。今回は名松線全線開業90周年にあわせ、伊勢奥津駅がサミット会場に。

松阪



イベントプログラム

名松線全線開業 90 周年記念事業 & 第 7 回終着駅サミット時刻表

Meishô Line 90th Anniversary Event Timetable

伊勢奥津駅周辺会場

Around Ise Okitsu Station

	内容 Event details	会場 Event venue
9:00～ 9:35	記念式典	屋外ステージ
9:45～10:45	記念講演会	津市八幡地域住民センター 多目的ホール
11:10～11:30	記念列車出発式	伊勢奥津駅構内
11:50～12:45	記念シンポジウム	津市八幡地域住民センター 多目的ホール
13:10～16:00	ステージイベント	屋外ステージ
9:00～15:00	伊勢奥津駅前マルシェ・公式グッズ販売 記念撮影・モルック体験・トイレール展示	伊勢奥津駅周辺・ 津市八幡地域住民センター内
15:30～17:00	伊勢奥津駅前BAL	伊勢奥津駅周辺



開催会場

- A** 屋外ステージ **B** 多目的ホール **C** 給水塔 **D** 出発式会場
E マルシェ&BAL **F** 公式グッズ販売 **G** モルック体験 **H** トイレール展示



- 会場周辺では交通規制を実施します。
- 国道368号は、国道422号と重複区間です。
- イベント当日は美杉小学校及び津市美杉高齢者生活福祉センターが臨時駐車場になります。



時間

9:00～9:35

会場

屋外ステージ

※ 雨天時は津市八幡地域
住民センター多目的ホール

出席者（敬称略）

東海旅客鉄道株式会社東海鉄道事業本部

運輸営業部営業担当部長 なかい ひろき 中井洋樹名松線を守る会会長 きのの たかお 岸野隆夫名松線を元気にする会会長 なかた 中田かほる

伊勢本街道を活かした地域づくり協議会

会長 まえだ しんいち 前田晋一松阪市長 たけがみ まさと 竹上真人、津市長 前葉泰幸

会場イメージ

内容

開会宣言、主催者挨拶、来賓祝辞、
給水塔修復完成披露

旧国鉄名松線伊勢奥津駅給水塔修復完成披露



説明看板イメージ

地域団体の要望を機に、令和6年に
登録有形文化財となった給水塔の
修復完成披露



講師

おいがわてつどう
大井川鐵道代表取締役社長
とりづか あきら
鳥塚 亮 氏

時間

9:45～10:45

会場

津市八幡地域住民センター
多目的ホール

入場料

無料(事前申し込み不要)

演題

「地域と歩む鉄道の未来」

大井川鐵道での経験を基にした、ローカル鉄道の地域における
役割と未来の可能性についての講演



鳥塚 亮 氏



記念事業

記念列車出発式

時間

11:10～11:30

会場

JR伊勢奥津駅構内

出席者

(敬称略)

東海旅客鉄道株式会社東海鉄道事業本部

運輸営業部営業担当部長 なかい ひろき 中井洋樹

松阪駅長 いまい とおる 今井 透

白山高校生(ロゴデザイン製作者)

津クイーン かわぐち あみ 川口亜美(一日駅員)

津市長 前葉泰幸(一日駅長)

内容

ロゴデザイン製作者の紹介
記念列車の出発式

90周年記念列車

令和8年2月末まで運行予定

- 白山高校生が製作したロゴデザインを使用したヘッドマークを装着
- 名松線小学生作品展への応募作品を車内に展示



ロゴデザイン



記念列車イメージ



小学生の作品

イベント当日限りの特別列車の運行も！

- キハ75形2両編成 名松線運行は史上初！
2両のうち1両は一般車両、もう1両が特別ツアー専用車両
8:15頃名古屋駅発～12:57伊勢奥津駅着

一日駅長・駅員による出発合図

11:30に
津クイーンの川口亜美さんが一日駅員
津市長が一日駅長として出発合図



津クイーン
川口亜美さん



時 間

11:50～12:45

会 場

津市八幡地域住民センター多目的ホール

パネラー

(敬称略)

おおいがわてつどう
大井川鐵道代表取締役社長

とりづか あきら
鳥塚 亮

わかさてつどう
若桜鐵道代表取締役社長(若桜町長)

かみかわ もとはる
上川 元張

はせ しげる
写真家 長谷 茂

きしの たかお
名松線を守る会会長 岸野 隆夫

なかた
名松線を元気にする会会長 中田 かほる

コーディネーター

津市長 前葉 泰幸

テーマ

「終着駅から始まる地域の未来
～ローカル鐵道と持続可能なまちづくり～」



13:10~13:40
美杉連山のろし太鼓



13:50~14:10
にゅうのまた
丹生俣 獅子舞神楽

15:30~16:00
Choji's Live



ステージイベントが無い時間帯は屋外ステージを撮影スポットとして一般開放。
給水塔や列車をバックに、津クイーンとの撮影やJR東海の制服を着た記念撮影が
できます。



伊勢奥津駅前マルシェ



時間

9:00~15:00

会場

JR伊勢奥津駅周辺

※ 当日は会場周辺を交通規制

内容

地元企業による地元特産品
販売、飲食ブースなど

伊勢奥津駅前BAL



時間

15:30~17:00

会場

JR伊勢奥津駅周辺

※ 当日は会場周辺を交通規制

内容

商工会による地ビールや
お酒の販売、飲食ブースなど



公式グッズ販売

時間

9:00～17:00

場所

津市奥津駅前観光案内
交流施設ひだまり内
特設ブース

内容

キーホルダー、タオル等
JR公式名松線グッズ
の数量限定特別販売
(イベント当日のみ)

トイレール展示

時間

9:00～15:00

場所

津市八幡地域住民
センター調理室

内容

トイレールの大型展示



モルック体験

時間

9:00～16:00

場所

伊勢奥津駅周辺

内容

津市地域おこし協力隊
によるモルック体験



イベントへのアクセス

名松線をご利用の場合

- ・パークアンドライドを推奨しています。一志駅、関ノ宮駅、伊勢八知駅では、近隣の市営施設の駐車場がご利用になれます。
- ・ヘッドマーク付き記念列車の運賃は、通常運賃と同じです。
- ・名松線の発着時刻は、最新のJR東海発表のものを御確認ください。

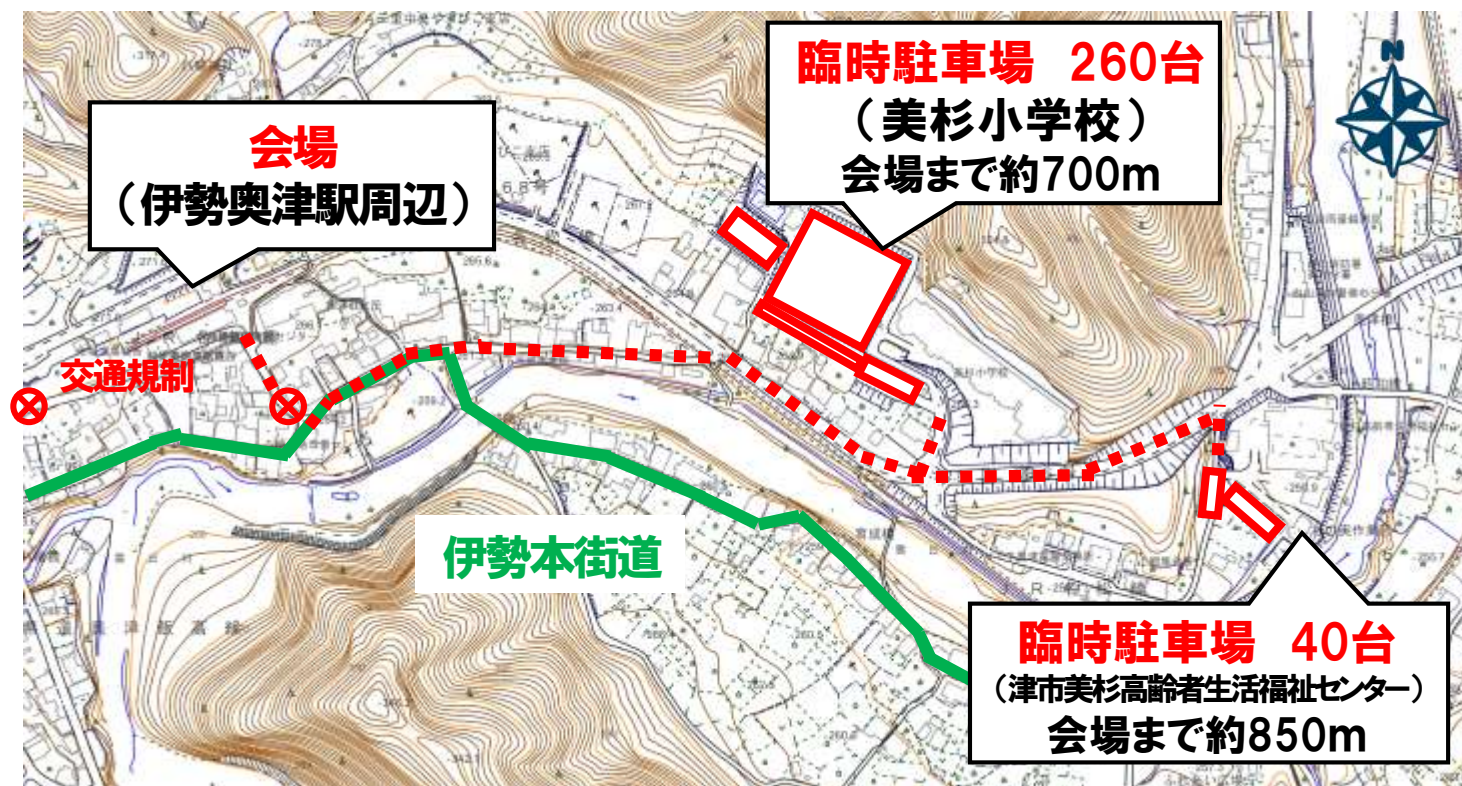
車をご利用の場合

会場周辺は交通規制しますので、臨時駐車場をご利用ください。満車になる場合もありますので、御了承ください。

臨時駐車場(駐車台数 計300台)

- ・美杉小学校
- ・津市美杉高齢者生活福祉センター

なお、会場までは伊勢本街道など自然豊かな沿線の景色を楽しみながらお越しく下さい。(徒歩約10分程度)



問い合わせ



**名松線90周年記念事業実行委員会
(美杉総合支所地域振興課)**

TEL:059-272-8080

FAX:059-272-1119

E-Mail:272-8080@city.tsu.lg.jp

伊勢奥津



11/1 **土**
開催！

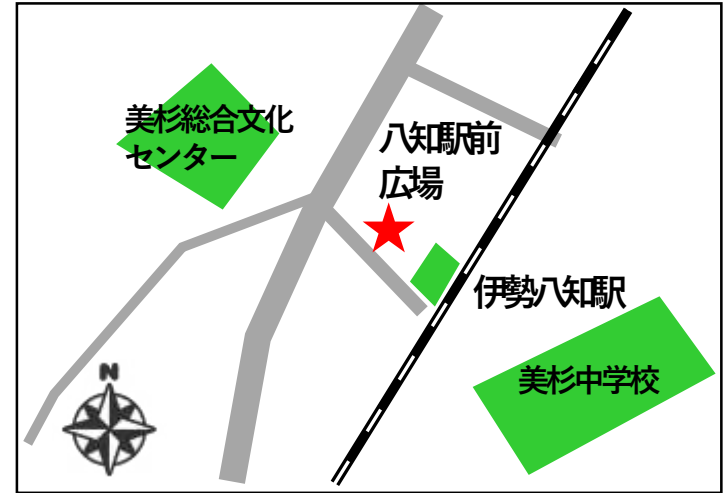
みすぎ秋まつり 25年の時を経て タイムカプセルを開封

美杉☆夢カプセル 2000

令和7年10月20日

タイムカプセル

- 平成12年にミレニアム(西暦2000年)記念及び美杉村発足45周年記念として当時の美杉村役場(JR名松線伊勢八知駅前)にタイムカプセルを設置
- 村民から募集した25年後の自分や家族に宛てた手紙やビデオレターなどを封入



- ・ 村民から募集した手紙 約1,250通
- ・ 当時の美杉村長と美杉村議会議長から
未来の美杉村長と美杉村議会議長へ宛てた手紙
- ・ 村民が出演したビデオレター
- ・ 美杉村や商工会の資料 など

▶ 令和7年(西暦2025年)、みすぎ秋まつりのなかで、
いよいよタイムカプセルを開き、当時の想いが詰まった
メッセージを受け取ります。



開封セレモニー・開封記念映像上映

開催日時	令和7年11月1日(土) 【開封セレモニー】 9時15分～ 9時45分 【開封記念映像上映】 14時50分～15時15分
開催場所	津市美杉総合文化センター 美杉の郷ホール
出席者 (敬称略)	当時の美杉村商工会タイムカプセル設置委員会メンバー なかた こたけ さとる まつもと せいいちろう 中田かほる、小竹悟、松本征一郎 当時の美杉村役場企画財政課長 かいじゅうかつみ 海住克己 津市議会議長 おの きんいち 小野欽市 津市議会議員 くらた かんじ 倉田寛次 津市長 前葉泰幸 みすぎ秋まつり実行委員長 きしの たかお 岸野隆夫

参加自由
入場無料

手紙の
配付

手紙は開封当日に美杉郵便局から特別記念消印を押印して郵送します。
直接受け取りを希望される方は本人確認書類を持って美杉総合支所地域振興課
窓口へお越しください。

受付時間：開封当日の10時～15時

みすぎ秋まつり

開催日時

令和7年11月1日(土) 9時～15時15分

会場

美杉総合文化センター、八知駅前広場駐車場

主な内容

美杉総合文化センター

美杉の郷ホール

- ・ タイムカプセル開封セレモニー
- ・ 美杉小学校・美杉中学校ステージ発表
- ・ うたごえくらぶ発表
- ・ 美杉文化協会芸能発表
- ・ マジックショー
- ・ タイムカプセル開封記念映像上映 など

会議室・エントランスロビー

- ・ 絵画・書・写真・工芸・民芸品・手芸・花木
などの作品展示

駐車場

- ・ よさこい踊り
- ・ 美杉連山のろし太鼓演奏
- ・ 中学校ブラスアンサンブル部
- ・ 菓子まき
- ・ 物産販売 など

八知駅前広場駐車場

- ・ 拠点機能形成車(消防車両)展示

問い合わせ



**みすぎ秋まつり実行委員会
(美杉総合支所地域振興課)**

TEL:059-272-8080

FAX:059-272-1119

E-Mail:272-8080@city.tsu.lg.jp